

よくあるご質問

Q1. 他の団体の認定講師をしていますが、受講可能ですか？

A1. 問題ございませんので、ぜひご受講ください。

Q2. ワークショップ認定講師 資格取得後は、すぐに Workshopを開催できますか？

A2. はい、認定講師養成講座でライセンスを取得した作品の講座は、すぐに開講して頂けます。

Q3. どのWorkshopでも好きに開講出来ますか？

A3. 認定講師資格取得後、様々な Workshopを開催するには、作品毎にライセンスが必要です。ライセンスの取得方法は2通りあり、Workshopを受講頂くか、キットをご注文頂き、ご自分で作成して郵送して頂くか、のいずれかになります。

Q4. 資格取得後は、ビヨンドザリーフで紹介してもらえるのですか？

A4. はい、ご希望の方は、認定講師検索サイトにお教室情報を掲載させて頂いております。
また、InstagramのBEYOND THE REEF workshop 公式アカウントにて、みなさまの投稿をご紹介させて頂いております。

Q5. 認定講師資格取得後、どのような費用がかかりますか？

A5. 年会費（年：13,200円（税込））をお支払い頂きます。それ以外は特に何もかかりません。

Q6. 認定講師になったら、割引等がありますか？

A6. 棒針かぎ針の取得資格種別に関わらず、特別講座以外のWorkshopを10%OFFでご受講頂きます。

Q7. 高度な技術は持っていませんが、受講は可能ですか？

A7. もちろん可能です。

基本的な編み物技術と、編み図を解読出来れば、どなたでもご受講できます。

Q.8 Workshopを開催する場所は、自分で用意するのですか？

A.8 はい、開催場所をご自分でご準備下さい。

Q9. Workshopを開催する時、生徒用の教材はどの様に揃えたら良いのでしょうか？

A9. Workshop開講の際は、「認定講師専用資材サイト」よりキットをご注文頂けます。ご自分で揃えて頂く必要はございません。ただし、書籍の作品のキットは資材サイトにはございません。

Q10. かぎ針コース、棒針コースどちらとも受講可能ですか？

A10. もちろん、どちらもご受講頂けますし、片方だけでも結構です。

Q11. 資格取得後、すぐには自宅で教えられないのですが、それでも大丈夫ですか？

A11. すぐに、ワークショップを開催できなくても大丈夫です。特に開催ノルマ等はありません。

Q12. 認定講師になったら、そのままビヨンドザリーフの編み手にもなれますか？

A12. ワークショップ認定講師資格を取得しても、「編み手」にはなれません。「編み手」と「認定講師」の資格を同時に所有することはできません。

Q13. かぎ針コース講座では、ヘンプポシェットの編み部分のみ教えて頂けるのですか？

A13. リボンの縫い付け方や、バッグの仕上げも指導させていただきます。

Q14. 自分で講座を開く場合の Workshopの「価格」はいくらですか？

A14. 公式Workshopと関係なく、自由に設定して下さい。

Q15. 書籍の作品を教えてもいいですか？

A15. はい、もちろん結構です。書籍掲載作品については、かぎ針編み・棒針編みどちらかの認定講師資格があれば全作品のWorkshopを開講する事ができます。作品ごとのライセンスは不要です。ご自分の好きな資材、または、生徒さんの持ち込み資材でご自由に開講してください。

Q16. 書籍の編み図をコピーして教えてもいいですか？

A16. 本のコピーは「著作権法」に違反するため、絶対にご遠慮ください。生徒1人につき1冊、必ず、書籍をご用意ください。万一、コピー転載で講座を開講した場合は、認定講師資格を無効とし、永久追放とします。

Q17. 資格取得後は、アフターフォローなどがありますか？

A17. 認定講師対象の勉強会を月に1回開催しております。

Q18. 自分のSNSのプロフィールに、書いても良いですか？

A18. もちろん書いて頂いて OKです。BEYOND THE REEFのWorkshop認定講師資格を大いに活用下さい。